

い ちゃんふん  
**李昌訓** 教授

九州大学大学院比較社会文化研究科博士課程修了  
博士（比較社会文化学・九州大学）

専門分野



観光学/  
経済地理学

LEE CHANGHOON



Q 担当科目を教えてください



観光論

観光に関する全般的な内容を基礎から学びます。観光関連の理論から実際まで、とにかく飽きなく、分かりやすい授業を心がけています。特に、先がみえない今の時代だからこそ、現況を含めて新しい観光の構想や方向性に関して共に考えて行きます。

観光政策論

情報化・国際化の時代において観光産業をどう復興させるかが地域の大きな課題となっている今、本授業は観光政策に関する基礎的な知識を身につけ、さらに観光政策に関するさまざまな問題点を考え、現実の世界で活用する判断力を養って行くことが目的です。

演習（ゼミナール）：観光産業を知ってみよう

観光産業は、幅広い他産業への波及効果による地域経済の活性化など大きな役割を果たします。一方、観光開発による環境の破壊、観光客流入による地域住民とのトラブルなど負の効果も存在します。これらを調べて報告・議論し、望ましい方向性を探ります。

Q 研究のテーマは何ですか？



観光者の特性による観光行動分析と経済的な影響

人々はなぜ旅行をするのか（Why people travel?）に対する答えは未だ定かではないのです。観光者を取り巻く様々な要因や複雑な観光ニーズ・動機などが内在された行動をその経験に基づいた原理や地域における経済の影響要因を追求していきます。

Let's read a book

わたしの  
おすすめ本

自由の命運（上・下）

著者 ダロン・アシモグル &  
ジェイムズ A ロビンソン  
出版社 早川書房  
出版 2020年  
ISBN 4152099100、4152099119

今の時代におすすめの本です。民主主義を発展させ、専横の政治ではなく、強い国家になるためには、国家の力と社会の力が均衡した狭い回廊を通らなければならないという内容です。



Q 研究者ってどんな仕事ですか？



私の学部時代は、当時韓国ではめずらしい分野の観光を専門にして私もいつか世界をフィールドにあっちこっち行きたいと思いました。今も最初に日本に来た時の感動や経験を忘れず、機会があるたびに旅行しながら頑張っています。

Q 先生ってどんな人？



お休みの日は何をしていますか？

最近遠くへ行けないので、京都や奈良のお寺巡りを楽しんでいます。お寺の線香の匂いもよし、歩けるのもよし。

どのような大学生活でしたか？

当時の韓国は学生運動が激しかったので大学にも行けず、よく友人と海辺までバスに乗って行きました。

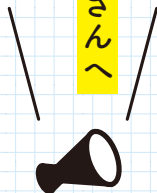
大阪産業大学キャンパスや大学周辺でのおすすめスポットは？

やはり、鍋田川かな。先日カピバラかヌートリアだと思われる動物も発見し、驚いたことがあります。



「ディズニー・ワールドのエプコットにある日本館（2015年9月、李昌訓撮影）」アメリカのフロリダにあるディズニー・ワールドの4大パークの1つ、エプコットは近未来をテーマにしていますが、世界各国のパビリオンもあります。結構いいですよ。

ひとこと 学生のみなさんへ



「若い頃の苦労は買ってでもせよ」という言葉があるように、苦労を避けて、努力を怠まないで、自ら進んで突破しましょう。人間関係や人との比較などくだらないことに悩んで時間を無駄にするより、自分にとって大事なことにチャレンジ

すれば、それが貴重な経験になり、やがて人生の大事な肥やしになると思います。一見無理と思われることもこれはチャンスと思い、目の前の事だけを見て挑戦し続ければ、最後は自分のものになります。

